

Comparisons

友枝 望 Tomoeda Nozomi

2018年1月5日|金 __ 1月28日|日 / 月曜日休廊

11:00 _ 19:00 / 金曜日20:00まで

Gallery P A R C
GRAND MARBLE





本展DM画像

《Double Glass/BULGARIA-FRANCE》

2016, IKEA Glass (BULGARIA and FRANCE), h13.5 x w9 x d9 cm/each

2009年より続くシリーズDouble Glassは2脚のイケアPokalグラスによる彫刻作品。同一モデルの製品ながら数年間隔で生産国は変えられており、資本主義の構造が小さなグラスに現れる。

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]は2018年1月5日[金]から1月28日[日]まで、友枝望による個展「Comparisons」を開催いたします。

友枝望(ともえだ・のぞみ/1977年・大阪生まれ)は、広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程単位取得修了後、2009～2010年にハンブルグ美術大学彫刻科、及び、時間ベースメディア科に在学。在住の広島を中心に活動しながら、2013年には個展「CLUSTER」(大阪府立江之子島創造文化芸術センター・大阪)、2015年に個展「アートいちばら2015春Alignment - 友枝望」(アートハウスあそはらの谷・千葉)、2016年には「8th resident artist」(SEOUL ART SPACE GEUMCHEON・韓国)、「Watten Tide - Contemporary art project in kulturregion Vadehavet」(BLåvandshuk・デンマーク)などでの展覧会参加などの活動を展開させています。

友枝は『比較・対比による「相対関係」を起点とした表現手法を模索する』として、これまで様々なアプローチによる作品制作に取り組みます。友枝は「反復」「ノーリング(プリコラージュアーティスト/彫刻家のトム・サックスが提起した分類・配置メソッド)の手法と類型学の融合」「まとまりの構造から全体性を消失させることで、個々の固有性の顕在化させる」という表現手法により、『**素材や行為が作品として昇華されていく過程での物質性や身体性ととも、社会性や場所性を瞬時にとらえる「美術思考」を感覚的に鍛えあげる。その「もの」や「こと」の本来の意味や役割を再考し、それら差異により知覚と想像力をかき立てる起因を与えること。**』を目論みます。また、その素材に既製品を多く用いる友枝は、私たちの日常において多くの「もの」がつくられた(デザインされた)固定概念から意味づけられていること、あるいはその「同じ / 特別」をつくりだす資本主義的な価値付けの仕組みをシニカルに顕在化させます。

地域から収集された異素材を整理・配置することで個々を知覚化させる「Alignment」、「同じ」であるはずの既製品を対にすることで個々の差異を視覚化する「Double」、同素材の物質を一つのルールにしたがって分類し並べる「Sequence」のシリーズなどの国内未発表作品に加え、新作を組み込んで構成される本展では、「同じもの(同種の物質・素材)」を大量に集積する、あるいは対とすることでそこに相対関係をつくりだし、「もの」や「こと」、あるいは「場」の在り方が鑑賞者の中で解体・再構築される体験を提示します。



《 Double Cup 》

2009~, IKEA Cup (CHINA and THAILAND), h10 x w11.5 x d8.5 cm / each

© Photography by Bärbel Möllmann

展示風景: MoreLess, WCW Gallery, Hamburg, 2013

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 Comparisons

出展作家 友枝 望 Tomoeda Nozomi
www.nozomitomoeda.net

会 期 2018年1月5日[金] — 1月28日[日] 11:00~19:00 月曜日休廊 / 金曜日のみ20:00まで

料 金 無料

内 容 彫刻・インスタレーション

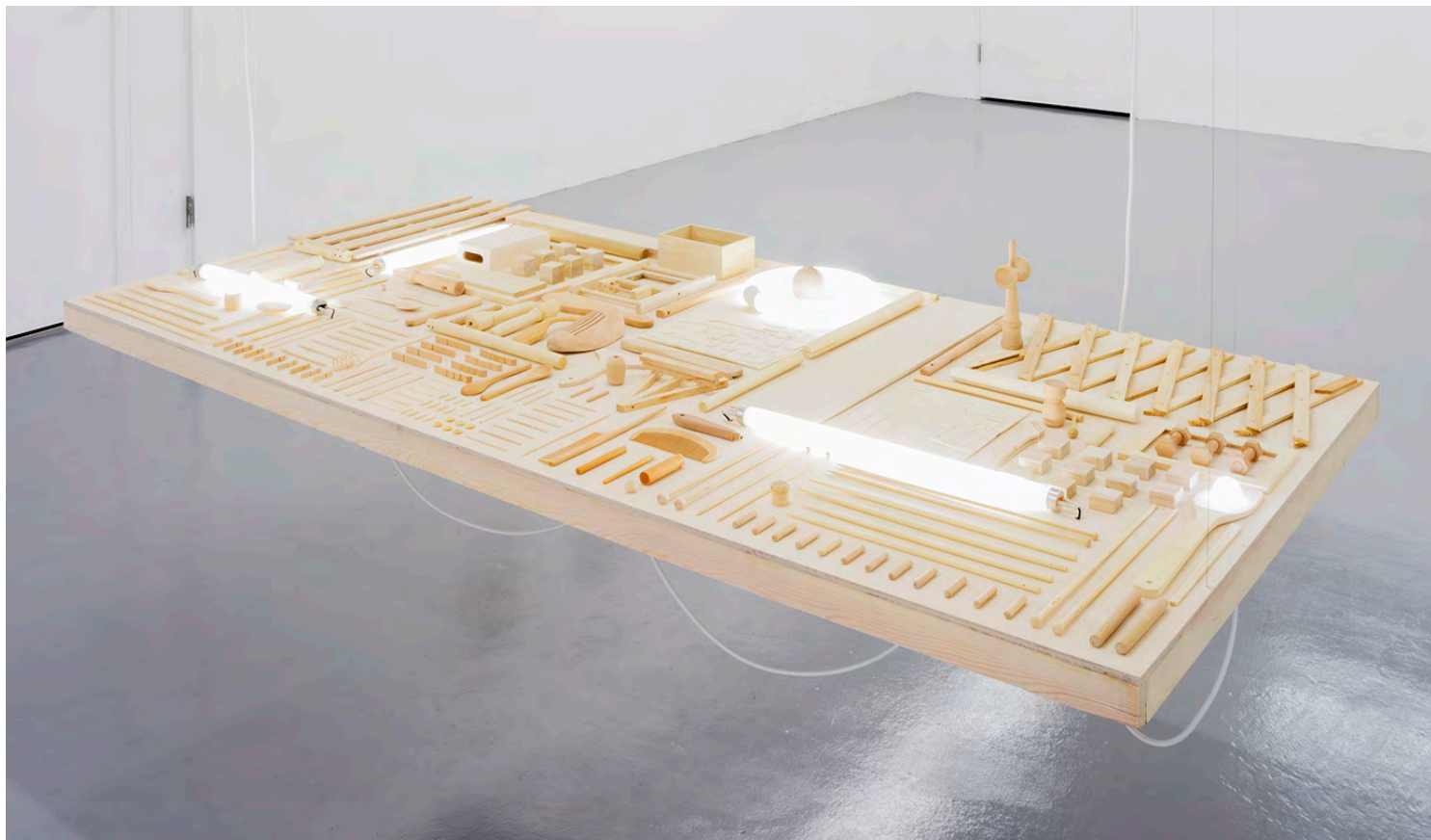
おもに大量生産による既製品を集積・再配置することで、全体の意味を剥ぎ取り、個々の「もの」の固有性を顕在化させる友枝望の個展。国内未発表作品のシリーズによる展開とともに、新作により構成される。

会 場 Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F MAP

ア ク セ ス 地下鉄烏丸線「四条」駅・阪急京都線「烏丸」駅22・24番出口より徒歩7分。地下鉄烏丸線・地下鉄東西線「烏丸御池」駅より徒歩7分。室町通・六角通 北東角 室町通側入り口より2Fへ

問 い 合 わ せ Gallery PARC (正木・武本・村田) 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F

TEL= 075-231-0706 FAX= 075-231-0703 MAIL= info@galleryparc.com HP= www.galleryparc.com



《Alignment - Forest in somewhere -》

2016

木材、竹材、蛍光灯、電球、ケーブル、サイズ可変 / テーブルw1.8m x d0.9m

展示風景: Alignment - Forest in somewhere -, ART GALLERY Miyuuchi、
常設展 2016- | 広島にゆかりある作家の作品展 | | フェノメノン、2016年

statement

比較・対比による「相対関係」を探る

上記を起点とし下記の表現手法を模索する

1. 反復
2. ノーリングの手法と類型学の融合
3. まとまりのある構造のなかでゲシュタルト崩壊による個々の固有性を認識させる

このことにより、素材や行為が作品として昇華されていく過程での物質性や身体性とともに、社会性や場所性を瞬時にとらえる「美術思考」を感覚的に鍛えあげる。その「もの」や「こと」の本来の意味や役割を再考し、それら差異により知覚と想像力をかき立てる起因を与えること。

友枝 望



《Alignment - Manufacture -》

2016

様々なガラス素材、木、蛍光灯、ケーブル、ランプシェード、LEDライト
h4m x w2.4m x d3.6m

展示風景: "Black listed, Seoul Art Space GEUMCHEON、韓国、2016年

C.V

友枝 望

www.nozomitomoeda.net

1977年 大阪生まれ

2001年 広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科 卒業

2002年 ハノーファー専科大学美術科に交換留学

2003年 広島市立大学大学院芸術学研究科博士前期課程 修了

2006年 広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程 単位修得退学

2009-2010年 ハンブルグ美術大学彫刻科、及び時間ベースメディア科在籍

| おもな個展・グループ展・アートプロジェクト・AiR |

2016 8th resident artist (SEOUL ART SPACE GEUMCHEON / 韓国)

- Watten Tide - Contemporary art project in kulturregion Vadehavet (BLåvandshuk / デンマーク)

- 常設展 2016- 広島にゆかりある作家の作品展 |1| フェノメノン (ART GALLERY miyauchi / 広島)

2015 個展:アートいちほら2015春Alignment - 友枝望 (アートハウスあそびらの谷 / 千葉)

2014 中房総国際芸術祭 いちほらアートxミックス2014 (IAAES旧里見小学校 / 千葉)

2013 almanac12- depositors meeting 11 (art & river bank / 東京)

- 個展: CLUSTER (大阪府立江之子島創造文化芸術センター)

- More Less (WCW Gallery / ハンブルグ、ドイツ)

2011 salt sea sugar ship (ae GALERIE / ポツダム、ドイツ)

- 個展: Entschuldigen Sie, dass ich Sie während Arbeit störe (Bürogemeinschaft Senefelderstraße / ベルリン、ドイツ)

2010 広島アートプロジェクト 2010 (広島市中区吉島地区、広島市立大学資料館)

- DOCKVILLE KUNST 2010: RECREATION (Reiherstieg Hauptdeich, Ecke Alte Schleuse / ハンブルグ、ドイツ)

- We are the islands (Kunstraum Kreuzberg/Betanien / ベルリン、ドイツ)

- almost the same, but not quite / 48 Stunden Neukölln (Rixdorfs / ベルリン、ドイツ)

2009 STRANGE LOOP (GALERIE GENSCHER / ハンブルグ、ドイツ)

- 広島アートプロジェクト2009 いざ! 船内探険「吉宝丸」展 (広島市中区吉島地区)

- Jahresausstellung 2009 (Hochschule für bildende Künste Hamburg / ハンブルグ、ドイツ)

2008 広島アートプロジェクト2008 サテライト企画 Camp Berlin アーカイブ (広島市立大学芸術資料館)

- キュレーション: 旧中芸術館開館記念特別展 イルハ・グランデ・愛- (旧中芸術館 / 広島)

- Camp Berlin (B.V.G halle / ベルリン)

2007 旧中工場アートプロジェクト 超高品質なホコリ展 (広島市中工場プラットホーム)

2005 GIFT OF HIROSHIMA (Hochschule Bildende Kunst Braunschweig / ブランシュバイク、ドイツ)

2004 個展 visits of invisible (広島市立大学芸術学部棟 現代表現工房)

2003 白市 DNA (東広島市白市地区)

- HOPES 2003 (ふくやま美術館 / 福山)

2002 ハノーバー - 広島 / 都市の中の動き (袋町市民交流プラザ / 広島)

- Dasein (Kunstraum Zehn / ハノーバー、ドイツ)

- 個展: X-ray / 友枝 望 (大和ラチエーター viewing room / 広島)



《CLUSTER - Ornamental artifact - 》

2013

置物、写真、データシート

サイズ可変、インスタレーション

展示風景: 江之子島芸術文化創造センター、CLUSTER - 友枝望、2013年



《CLUSTER - Study tool at S.E.S. - 》

2014

里見小学校の勉強道具、252枚の写真、木、鉄、アルミ、プラスチック、陶器、布、葉、枝、石、ケーブル、蛍光灯、ガラス、その他

サイズ可変・インスタレーション

展示風景: CLUSTER - Study tool at S.E.S. -、IAAES、ICHIHARA ARTxMIX、2014年